



古座川町立明神中学校 学校便り

さんざんかん



〒 649-4232 東牟婁郡古座川町一雨16  
TEL : 0735-78-0346  
<http://www.za.ztv.ne.jp/myojinchu/>  
令和 7年 5月 1日発行 第2号

## 新体制で動き出す

新年度が始まって、早1ヶ月が過ぎようとしています。水田には水が張られ、古座川の山々からは鳥のせせらぎを心地よく感じる季節となりました。4月は、授業はじめのオリエンテーションがあり、部活や生徒会活動なども次々と新しい体制になりました。

5月には、中間テストや運動会があり、がんばりどころ、ふんばりどころがたくさんあります。生徒会執行部では運動会のスローガンを作りました。5名の生徒全員でダンスの振り付けを自分たちで考えながら演技の練習をしています。今の充実した気持ちが続くことを願っています。

## トンガ王国からの訪問

4月21日、トンガ王国から明神にゆかりのある、エイコナカオさんとムサシナカオさんが来訪されました。約100年前に、大柳出身の中尾重平さんがトンガへ渡って事業を興し、国王のめいと結婚されたことが縁となり、トンガと古座川町のつながりが生まれたそうです。

今回は、2022年にトンガが海底火山噴火で被災した際に、明神小中学生から励ましのメッセージを送ったことへのお礼を伝えたいとのことで来訪に至りました。エイコさんは重平さんのお孫さん、ムサシさんはひ孫さんにあたります。大阪万博のトンガ館を訪れた後、お墓参りを兼ねて古座川に来られました。

21日は、子どもたちが大柳の田んぼで育てた稲わらリースや折り紙をプレゼントしたり、児童生徒全員で「ビリーブ」を歌ったりして歓迎しました。そして、生徒代表で奈須麻実さんが、英語で「心の傷はまだ残っていると思うが、募金などを通してサポートを続けていきたい。これからも古座川町とトンガが友達であり続けられることを願っています。」と挨拶してくれました。ナカオさんからは、「日本に来られてうれしい。明神は私たちのふるさとです。被災したときは、皆さんのメッセージに大きく励ましてもらいました。日本のことをすごく誇りに思います。」

と、とても喜んでくださいました。

50年ぶりのトンガ王国からの来訪、人々のつながりのあたたかさを感じる貴重な機会となりました。



## 5月の行事予定

- 5月 7日(水) 中間テスト発表  
避難訓練  
16日(金) 内科・運動器検査  
19日(月) **中間テスト(～20日)**  
21日(水) 運動会予行  
24日(土) **小中合同運動会**
- 6月3日(火) 宿泊体験学習(～4日)

## 郡ソフトテニス選手権大会

本校から出場は1ペアとなりましたが、接戦を競り勝ち、準決勝までのぼり結果3位の好成績を収め、県大会出場を果たしました。テニスを始めて2年、日々の練習の積み上げが、当日の集中力につながり、はつらつとしたいいプレーをしてくれました。数々のファインプレーが私たちの心を打ちました。6月の県選手権大会(白浜町日置川)でのプレーも楽しみにしています。



## トピックス

### 生徒会活動

生徒会前期役員が決まり、新体制がスタートしました。役に就くことで見方が変わり、人を変えると言われる。学校のリーダーとしてよろしく願います。

生徒会長 : 中田 隼  
副会長 : 奈須 麻実

### 育友会活動

育友会総会において、今年度の育友会役員が決定しました。学校行事や学校運営協議会など、様々な面でお世話になります。1年間よろしく願います。

育友会長 : 谷口 学  
副会長 : 中田 正人  
幹事 : 奈須 文 (全て敬称略)